

## 「味噌汁づくり」で考える

吉武小学童保育所/8月1日みそ汁づくり

今年度、学童では月に1回の「味噌汁づくり」に挑戦します。

食べることは生きることそのものですが、あまりに便利(コンビニエンス=convenience)な世界に生きていると、食べることがおざなりにされているようにも思うこの頃です。お店に行けば美味しいそうな、たくさんの種類の食べ物が並び、その時々の心のままに、食べたいものを選んで食べることができます。でもこれから成長し、50年60年と生きて行く子どもたちにとって、それでは生きて行く力は育ちません。

今回は福岡女子大の「食ボネット」と「お



いしいつながりプロジェクト」さんからの提案を受け、「食事をつくる」機会を設定しました。

自分の健康を支えるために①何を食べるのか(食材と栄養)。②美味しく食べるためにはどう調理するのか。③食材を選ぶとき何を選ぶ基準にするのか(価格・生産者・安全性・表示)。④伝統的な日本食=味噌汁(発酵食品)、豆腐(植物たんぱく)を日常に。

このような学習を通じて、どんな情況の中でも自分の頭で考え、生きていく人に成長してほしいと願っています。

加えて、周りの人を喜ばせることにも挑戦。

(吉武小学童保育所 運営管理責任者  
瀧口千恵子)

## 5ヶ月ぶりの回収活動

地域環境整備部会/不法投棄ごみ回収活動

8月2日(日)、不法投棄ごみ回収を行いました。コロナの第2波も懸念される中、40名を超える方々に集まっていたとき、ありがとうございました。

第1回目が中止となり、約5か月ぶりのごみ回収となり、可燃ごみ15袋51kg、不燃ごみ5袋23kgを集めることができました。

今回、多くの不法投棄があった所に、不法投棄禁止の立看板を設置し、啓発活動もしていく予定です。次回は12月6日です。皆さんのが参加もよろしくお願ひします。

(地域環境整備部会長 山下智史)



福祉会/世代間交流事業

「福祉会」ってナニ？！「健康福祉部会と違うの？」という方へ・・裏面に福祉会の説明アリマス

福祉会さんとの世代間交流としてここ数年行つてきた川遊びですが、今年はコロナ禍の中、直方市竜王峡キャンプ村が開村中止で実施できず、他の

場所を探していったところ  
福岡県立少年自然の家  
「玄海の家」の情報を聞き、計画しました。

8月22日(土)に実施。総勢44人が参加しました。午前はインドアbingoを行いました。bingo内に写真の場所を館内で探して、周りながら問題も探して答えます。グループ内で協力し合う姿がありました。福祉会さんは景品もいただきました。

午後は海水浴。海水浴高い波に「キャー」言いながらもたちは楽しく遊んでいました。  
民生委員さんからは「キャー」やつをいたしたり、多くの保護者の方が参加してくれました。ありがとうございました。



# いつもと違う夏 变わらないものは

No.216

令和2年9月1日

発行元  
吉武地区コミュニティ運営協議会広報委員会  
TEL (32) 5904  
FAX (32) 5958

吉武コミセンHP



よレだけ  
見る!



黄花コスモス。  
八所宮下の県道沿いを華やかに彩っています。8月21日に撮影しました。

## 疫病退散 茅の輪ぐぐり



「茅の輪ぐぐり」とは「夏越の祓」に行われる神事。茅の輪をくぐることで、心身を清め、無病息災を祈る行事のことです。去る8月1日~10日まで八所宮境内に設置されていました。昨年までは3日間の設置でしたが、今年は10日間に延長。訪れる方も例年以上だったということです。



# お知らせ

7月末日現在の吉武地区の人口  
世帯数 872世帯(+2)  
人口 1,842人(+5)  
男性 869人(+4) 女性973人(+1)

## コミュニティ・センターから

●毎週月曜日はコミセン休館日です。

●今年度の合同運動会は中止です

●9月の「カラオケと映画で楽しみませんか」  
は中止です

●吉武芸術文化祭

作品展示を中心開催予定です。詳細は次号以降  
にお知らせします。

以下の行事は当面中止です。開催が  
決まり次第、お知らせします。

●コミセンの日 ●こころ市(GA)

●すくすくサロン ●すみれサロン

●健康マージャン

7月1日よりコミセンのスリッパを撤去  
しています。来館の際はマイスリッパの  
ご持参をお願いします。素足での館内ご  
利用はご遠慮ください。

## みそ加工申込のお知らせ

詳細は8月27日～の回覧板チラシをご覧ください

申込開始：10月9日(金)9時から随時  
加工期間：令和2年11月11日(水)から  
令和3年 3月26日(金)まで

☆今年度は、新型コロナウ  
イルス感染拡大防止のため、  
加工室の利用人数は8人ま  
でとなっています。  
☆内履き(自分専用のもの)・  
マスク・三角巾を持参して  
ください



## ヘルス推進員

### ●秋季歩こう会のご案内

～彼岸花と平山天満宮の大楠～

コース詳細は8月27日～の回覧板チラシをご覧ください



日 時：9月27日(日) 9:00集合  
集合場所：吉武地区コミュニティ・センター  
所要時間：3時間  
\*小雨決行 \*マスク・帽子・水筒持参  
\*実施の有無は8時40分以降に吉武コミセン  
(32-5904)へお問い合わせください  
\*コロナの影響で中止になる場合があります

## 市役所他から

### 路線バス廃止のお知らせ

赤間営業所から吉武  
地区を経由し、鞍手町、  
直方市までを往復する  
路線バス(西鉄バス)が



9月30日(水)で  
廃止になります。

ここ数年間の乗客数の減少による収益の悪化、  
運転手不足の状況を踏まえての決定です。

**敬老のお祝いに！**  
**お弁当・オードブル**  
**予約承ります。祝**

ご予算に応じて作ります。  
遠慮なくご相談ください。

9月の旬特製弁当 1080円は  
お祝いにもおすすめです。→  
(※前日12時までに要予約)

正助ふるさと村  
問合せ・予約 : 0940-35-1100

味噌汁もサイコ！  
美味しいよ！  
手づくりみそは  
美味しいよ！

# (\*) 「福祉会」ってどんな組織？

(\*) 福祉会の正式名称は「吉武地区福祉会」です



野中久美子 (向日)	麻生淳子 (城南ヶ丘)	会計 原一光 〔上段右より〕	副会長 高木直木 〔上段右より〕
安ノ倉	安ノ倉	安ノ倉	安ノ倉

表面で紹介した「世代間交流事業」。この事業を主催する「福祉会」って「健康福祉部会」と違うの？よくわからん」という方(私も含めて)に向けて、「福祉会」をご紹介します。

「健康福祉部会」とは吉武地区コミュニティ運営協議会の中の組織です。福祉会、食進会、民生、ヘルス推進員、長生会、スポーツ推進委員の全6団体で構成され、その代表者が隨時会議を行い、皆さんご存じの「みんなで遊ぼう会」の企画運営を行っています。

「福祉会」とは宗像市社会福祉協議会(以後は社協)の「小地域福祉会組織化事業」により働きかけられて発足した住民の自主的な組織です。吉武地区福祉会は昭和63年に組織され、宗像市で2番目に古い歴史を持っています。

財源は赤い羽根共同募金やコミュニティからのまちづくり交付金、自治会からの助成金、民生委員児童委員協議会からの歳末助け合い募金配分金などです。

皆さんにおなじみの

- ①楽しく食べて語るバスハイク
- ②すみれサロン&孝行ネット見守り宅食
- ③孝行ネットボトル推進事業
- ④世代間交流事業

の自主事業のほか、協議会の行事にも数多く協力しています。

福祉会には自治会長、民生委員、協議会等から23人が理事、監事として関わっています。

「ボランティア団体(すみれサロン)13人がすみれサロンを切り盛りしてくれています。強力な協力者に感謝しています」と話すのは会長の高木さん。

## 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、今度は、想定外の高い気温による異常気象に見舞われ、熱中症にも注意！これからどうなるんだろう？早く収束して、色々なイベントが開催され、広報活動ができる事を願うばかりです。(N)



よしとけ孝行ネットボトル



すみれサロンの様子

今回の記事には社協の地域支え合い推進員・工藤一雄さん(写真下)にご協力いただきました。「カラオケと映画で楽しみませんか」や「すみれサロン」等で見かけた方も多いはず。工藤さんは地域が高齢者を支える体制づくりのお手伝いをしてくれています。住民の「こんなだったら」という思いを形に変えるアイデアをアレコレお持ちです。

そんな工藤さんから一言。「吉武の福祉会は協議会や他団体とのつながりや結束が強いと感じています。福祉の実践部隊として、高齢者の集う場づくり、つながりづくりに貢献しています。コロナの影響で多くの事業が中止されていますが、高齢者の地域生活を見守りながら再開を待ち望んでいます。皆さんの今後のご協力をよろしくお願いします」

